

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 9月30日更新

事務事業名		都市計画基本図等作成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	事業部	課長名	中島 眞由美
	施策	6	計画的な土地利用の推進			所属課	都市計画課	担当者名	管澤 秀一
	施策の柱	16	計画的な市街地の形成			所属班	都市計画班	(内線)	2235
予算科目	会計一般	款 8	項 4	目 1	事業連番 10170	根拠法令	都市計画法		成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ①
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	2万5千分の1管内図の印刷、空中測量、デジタルオルソの作成、予察、現地調査、地図データの修正、都市計画図(1万分の1)印刷、都市計画基本図(2千5百分の1)原図の作成、1万分の1白図原図の作成、在庫の管理 合併に伴い、平成17年度に2万5千分の1の管内図を作成し、平成18年度からは都市計画基本図(2千5百分の1)、合志市全図(1万分の1)、都市計画図(1万分の1)の作成に着手した。合併により行政区域が現在の姿になった。また土地利用が進み、建築物や道路などに変化が見られる。
【業務の流れ】	地図データの修正、原図修正、印刷の発注、在庫の管理、納付書発行
【主な予算費目】	需用費、委託料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
都市計画図(1/10000)の印刷、在庫の管理、納付書発行	都市計画基本図データ修正、在庫の管理、納付書発行
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
ア: 市全域の面積	km2
イ: 整備すべき地図の種類	種類
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
合志市の地理情報(データ、原図、印刷物)、都市計画(用途地域、道路、地区計画など都市計画決定済みのもの)	(単位) ② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
	ア: 市全域の面積
	イ: 整備すべき地図の種類
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
合志市の地理情報や都市計画の地図データの修正を行い、都市計画基本図(2千5百分の1白図)原図、1万分の1白図原図の作成、都市計画図の印刷を行う。	(単位) ③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
	ア: 整備の完了した面積
	イ: 整備の完了した地図の種類
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠	
市の地理情報の整備状況を把握する	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	29年度予定	30年度見込	31年度見込	
① 活動指標	ア	km2	53.17	53.17	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	
	イ	種類	0	0	0	0	1	0	0	0	
② 対象指標	ア	km2	53.17	53.17	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	
	イ	種類	0	0	0	0	1	0	0	0	
③ 成果指標	ア	km2	53.17	53.17	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	53.19	
	イ	種類	3	3	3	3	3	3	3	3	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円		70			56			
		繰入金	千円								
	一般財源	一般財源	千円	53	48			12,282	53	53	53
		(A) 事業費計	千円	53	118	0	0	12,338	53	53	53
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	2	2
人件費	延べ業務時間	時間	50	60	45	60	80	45	45	45	
	(B)人件費計	千円	199	239	179	222	318	179	179	179	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	252	357	179	222	12,656	232	232	232	

事務事業名	都市計画基本図等作成事業	所属部	事業部	所属課	都市計画課
-------	--------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 整備水準については、通常あるべき水準を確保した。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市の地図を作成・管理する事業は他にない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 出来上がった地図の管理 (販売含む) のために最低限の人員が必要である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 一般の方に譲り渡す場合には印刷費相当の金額を徴しており、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

在庫の管理及び、地図販売に伴う納付書の発行を行なった。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						